

2 身近な事象と自分の生き方を関連づけられることを目指した（3時間の）授業展開例

教科(科目)	公民(現代社会)	単元名	現代に生きる私たちの課題
本時の主題	日常生活と芸術とのかかわり(3時間分)		
目標	(1) テレビドラマの中からさまざまな課題を見つけながら視聴することができる。【関心・意欲・態度】 (2) 感動した場面や共感を受けた場面をポイントごとに整理して発表することができる。【技能・表現】 (3) この作者の意図である被差別者への過剰な配慮や逆差別に対する意見やメッセージを読みとったり、主人公の生き様から自分自身の生き方のヒントになることを考えてみるができる。【思考・判断】		
指導・内容のねらい	学 習 活 動	指導上の留意点・観点別評価	
授業1時間目 4本のテレビドラマの内容を思い出す。 15分	テレビドラマ『ロングバケーション』『最後の恋』『あすなる白書』『ビューティフルライフ』の4本のオープニングの場面を視聴しよう。 見たことがあるドラマについて、感想を述べる。	大抵の生徒は4本とも過去に見たことがあるドラマであるが、もう一度内容を思い出してもらうためにオープニングを視聴させ、その後少し雑談形式で内容の確認をさせる。【関】 <評価方法> 机間指導にて確認 注1	
同じドラマを見る者同士で、どんな点に注意してみるかを話し合う。 ドラマの設定や主人公の言動と自分を結びつけるきっかけにする。 40分	次の時間に見たいドラマの一つを選び、視聴する時のポイントを考えてみよう。 グループでの話し合い 次回発表 ドラマを見た時に「よかった」「続きが見たい」と思うのはなぜだと思いますか。 生徒の意見 ・どれも、どこにでもありそうな話なので、親近感がわき、自分のことのように考えられるから。 ・自分の将来とだぶらせて考えられるから、展開がどうなるのかに興味がある。	セリフ・BGMなど視聴する観点をみんなで出し合う。【技】 <評価方法> プリントの記入を確認 「続きが気になるから」とか「あの人が格好いいから」という意見から「自分のことのように考えられる」「同じ立場に立つと・・・」のような発展した意見がでるよう補足する。【思】 <評価方法> 意見の発表で確認	
今までとはちがった視点でドラマを視聴する。 50分	課題を持ちながらドラマを見てみよう。 4つに分かれて、少しちがった視点でドラマを視聴する。	時間の関係で抜粋しか視聴できないが、今までのただ見たという状態から目的を持って視聴できるようになると良い。	

[注1] 生徒の意見・感想例

『ロングバケーション』

- ・結婚式当日彼に逃げられたという、どん底の状態から始まるストーリーが良かった。
- ・とにかく前向きに生きる南(女性の主人公)の姿に共感した。

『最後の恋』

- ・弟の入院費を作るために体を売り、そのことをずっと引きずっていかなければいけない篠崎(主人公の女性)がとにかくかわいそう。
- ・ぜひ続編をやってほしいと思った。

『あすなる白書』

- ・友人関係が複雑だったけど、それぞれの大学生の生き方に個性があった。
- ・同性愛者が登場するが、力強く生きていたと思った。

『ビューティフルライフ』

- ・車いすの主人公(女性)の強さに感動した。
- ・彼が主人公にかけてあげる一言一言の言葉にもものすごく意味があった。

指導・内容のねらい	学 習 活 動	指導上の留意点・観点別評価
<p>授業2時間目 ポイントを絞ってテレビドラマを見ることができる。</p> <p>40分</p>	<p>ドラマを見るポイントを上げてみよう</p> <p>*視聴のポイントとしてあげたもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心を打たれたセリフを見つける。 ・テーマソングがどんな場面で流れるのかに注目する。 ・「共感できる(気持ちがわかる)」と思った場面をあげる。 ・登場人物の人間関係を図式化する。 ・俳優(女優)のキャラクターと役柄がマッチしているかどうかを検討する。 <p>ドラマを視聴しよう</p> <p>4部屋を使用し、それぞれの見たいドラマに分かれて視聴する。</p>	<p>自分で考えてきたポイントでなくても、友達の見聞を聞いていいと思えばそれを使う。</p> <p>【思】</p> <p><評価方法> 意見の発表で確認</p> <p>注2</p>
<p>作者の意図を考へてみることができる。</p> <p>50分</p>	<p>作者はこのドラマであなたたちにどんなことを伝えようとしているのだと思いますか</p> <p>本時はグループでの話し合いに留め、次回にみんなに発表する。</p>	<p>グループでの話し合いで、意見を交換する。</p> <p>【思】</p> <p><評価方法> 机間指導で確認</p> <p>ここで取り上げた作者の作品は、身障者、ゲイ、ホテル嬢、企業のベテラン未婚女性、仕事に失敗した男性など差別されがちな人物にスポットを当てて、被差別者への過剰な配慮や逆差別に対する問題も提起しているところに共通点がある。グループでの話し合いではそのあたりに気が付き、社会へ出てさまざまな形で存在する差別と、それに伴う問題点に気が付かせたい。</p> <p>【思】</p>

[注2] 生徒があげたポイントとその具体例

1. 心に残ったセリフ

- ・「俺がバリアフリーになってやるよ」『ビューティフルライフ』
- ・「高さ1メートルから見える景色ってどんなだろう?」『ビューティフルライフ』
- ・「何をやってもだめな時ってあるじゃん。そんな時はさ、無理して走らない。がんばらない。」『オーバータイム』

2. 主人公などの行動に共感できたところ

- ・人を助けたいから医者になろうと思ったとってがんばる研修生の姿『最後の恋』
- ・一見クールに見える主人公がスーパーボールでけなげに遊ぶシーン『ロングバケーション』
- ・入試でシャープペンシルの芯が無くなったときに、さりげなく主人公が貸してあげるシーン。『あすなる白書』

3. BGMなどの効果で印象に残ったところ

- ・会話がないうちや風景の時はピアノやギターだけ『あすなる白書』
- ・主人公の部屋での会話時には必ず「人生ゲーム」で遊んでいるところ『オーバータイム』

指導・内容のねらい	学 習 活 動	指導上の留意点・観点別評価
<p>授業3時間目 ドラマの主人公たちを自分と周囲の関わりに置き換えて、今の自分、今後の自分を考えてみる。</p> <p>30分</p>	<p>自分の生き方の参考になった部分はどこですか？</p> <p>一人ずつ発表する。（その時ポイントになる一場面があればビデオを見せてもよいことにした）</p> <p>生徒の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生や社会人など、自分たちより大人が主人公であるが、つらいときや悲しいとき、壁にぶち当たったときなどはとても無邪気で子供っぽい。（そういうところがあってもいいんだと思った） 『オーバータイム』 ・障害者に対して何のこだわりもない男性の透き通った心、偏見のない言動は絶対見習いたいと思った。 『ビューティフルライフ』 ・どちらかという、大の親友を一人作り、その友人を大切にしていきたいと考えていたが、人間関係は複雑になるが5～6人のグループでの友人作りもすごく魅力があった。 『あすなる白書』 	<p>ドラマの主人公たちの設定は自分たちより年齢が上の大人であるが、今の自分の行動や考え方で、「いやだなあ」とか「これでいいのかな」と不安に思っている部分が解消できるきっかけになったり、勇気づけられたり、希望がわいてきたりした部分を発表しあう。 【技】</p> <p><評価方法> 発表を相互評価</p>
<p>身近な芸術活動家への関心を喚起する。</p> <p>50分</p>	<p>なぜこの4本のテレビドラマを取り上げたと思いますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県出身の脚本家・北川悦吏子さんの作品 *生徒の新たな興味、関心事項 ・別の作品もビデオで見よう。 ・エッセイ集などを読んでみよう。 ・インターネットなどで彼女の生い立ちを調べてみよう。 ・出身地や出身高校で、わかることを聞いてみよう。 	<p>この授業展開では長期休業を挟んでいるので同一の脚本家の作品であることに気が付いている生徒は多かった。北川さん自身に対する意見も最後に聞いたが、興味を持って他の作品も見てみようとする生徒が多かった。 【関】</p> <p><評価方法> 発問、発言</p>

授業を終えての生徒の感想と、別の授業展開が考えられる例

生徒の感想	別の授業展開例
<p>テレビドラマをこんな風に分析する感じで見ただけで、改めていろいろな点に気がついたので良かった。</p>	<p>どんな点に気が付いて、それを自分に置きかえてどう活かせるのかを考えさせる。</p>
<p>今まではただ「いいなあー」と思っただけだったけど、自分がなぜ「いいなあー」と思っていたのかを発見することができた。それは憧れとかいうより、共感できるというか、私も同じ立場だったらそうするだろうという一体感みたいなものであったことに気がついた。</p>	<p>同じ立場に立った時の対処法をいろいろ挙げて話し合ってみる。</p>
<p>最初は「日常生活と芸術との関係」みたいに言われたので、なんか難しそうなのがしていやだったけど自分の知っているテレビドラマだったのですごく楽しかった。そしてひょっとしたら難しそうなの絵や書道なんかでも奥が深くておもしろいのかなと思った。</p>	<p>生徒が知っている芸術家をとりあげ、その作品を解説する。</p>
<p>これらのドラマがすべて同じ脚本家の人の物であることにびっくりし、私と同じ美濃加茂の人だということでさらに驚いた。夏休みには本屋さんでいろいろ探してみようと思う。</p>	<p>北川さんの作品以外でも、過去に読んだことがある作品などからテーマを挙げて話し合わせる。</p>
<p>すべてに共通して社会的に弱い立場の人が主人公になっていた。これからも北川さんのテレビドラマに注目してみたいと思う。</p>	<p>北川さんの作品を取り上げたねらいである「被差別者に対する配慮や適切な言動とは」についてドラマを参考にして考えさせる。ただし今回の授業展開では、ドラマを普段より詳細に別の角度から視聴したという実践で終わってしまった感があり、ドラマを1本に絞り、最初に視聴するポイント、テーマを与えた上で、視聴、意見交換、そこから自分に置きかえた時にできること・やらなければならないことなどを考えさせる展開にした方が効果的であったのではないかと反省した。</p>